

会長挨拶

Jネット会長

太田四郎

(本町五丁目出身)

ただいまご紹介いただきました、太田でございます。ちよつと声をからしておりますので、お聞き苦しい点があるかと思いますが失礼いたします。

本日は、ご多忙の中、平成十五年の総会にご来賓を始め、多数の会員の皆様方にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

ふるさと上越ネットワークにつきましては、平成九年発足以来、おかげさまで満六年を経過いたしました。七年目を迎えることとなります。七回目の総会でございます。

この間、皆様方のご協力によりまして、各事業の内容も充実してまいりました。特に年二回の会報、あるいは、毎月のJネットだよりにつきましては、編集関係の皆さんの積極的な紙面づくりにおきまして、会員からも投稿や生の声が盛り込まれまして、親しみ深いものになっており

ます。また東京を始め、各地のJネットサロンにつきましては年を経るに従いまして次第に盛況になり、参加の皆さんも増えておりまして交流の場が広がっている次第でございます。

今後につきましては、より積極的に、ふるさと上越の豊かな将来のまちづくりに役立つ提言、あるいはそれに関する新規事業を行うことを考えております。

Jネットにおきましては、ふるさと上越へのまちづくりの協力ということがひとつの大きな使命でございます。「灯台下暗し」という言葉がございますが、地元におりますと当たり前と思つていても多いわけでございますが、外に住んでいる人から見ますと意外と思われることが多くあります。したがいまして、外からの提言がおおいに役立つこともあるのではなからうかと思われ、ここが上越ネットワークの皆様方の使命の發揮しどころだと思つております。



このようなことから、やはり、会員の皆さんが、現在お住まいのところの最新情報を発信していただくこともこれからは大事なことでないかと思つております。私事になって恐縮でございますが、現在名古屋におるわけでございますが、二年後に愛知県では今世紀最初の世界博覧会が開催されることになっております。名誉会長が皇太子殿下ということで、内閣総理大臣も昨年の十月においでになり、国を上げての博覧会でございますが、100カ国以上が参加し

まして、世界の人々が大交流をする。そして、皆で地球を大事にしようというのがテーマでございます。そして、愛知県にちなみまして、「愛・地球博」というのが愛称となっております。この九月から前売りが始まるという状況でございます。



この世界博のPRのために私も愛知県知事のほうから「愛・地球博・ふるさと大使」というのを委嘱されております。新潟県関係の会合その他についておおいにPRしてくれと、いうことになっております。したがってまして本日も総会資料の中に「愛・地球博」と言うパンフレットを入れてさせていただきますので、ぜひ二年後には「愛・地球博」においてなられて、世界各地の文化、あるいは芸術、そういったものの知見を得られまして、いい情報を発信していただければと存じております。

話が前後して恐縮でございますが、最近、Jネットの会員数が残念ながら減少傾向にございます。会員数はJネットにとりまして、発展の大事な要素でございます。毎度お願いいたしておりますが、お知り合いの方々にご紹介いただくとか、あるいは同窓会、その他の集まりでJネットの入会をお誘いいただくなど、ひとつご協力のほど、お

願い申し上げたいと思います。

本日は年一度の総会・懇親会でございます。世の中非常に不況の最中でございます。非常に暗い話題の多いこの頃でございますが、ひとつ、Jネットのきずなで結ばれた皆様方が、同じ言葉で気心の知れた間柄で、今晚は明るくお過ごしいただければと存じております。

最後になりましたが、ご参加いただいた皆様のおますますのご健勝・ご活躍、そして、合わせてJネットの発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。

